

これからの病の軌跡

↑
良い

体調・日常生活動作

悪い
↓

まあまあ

「月」ごとに状態が
変化していきます。

だんだん

「週」ごとに状態が
変化していきます。

どんどん

「日」ごとに状態が
変化していきます。

時間の経過 →

この資料は在宅緩和ケアサポートパスの 説明資料としてお使いください

在宅緩和ケアサポートパスについて

当サポートパスは、以下の項目の達成を目指して作成いたしました。病診連携や在宅医療を行うすべての医療機関、介護事業者の方々に広く利用していただくためのものです。

- 病院から在宅へのスムーズな移行
- 変化のある療養生活の中で適切な時に適切な医療やサービスを導入
- 患者さんの状態の把握と良好なコミュニケーション
- 在宅医療が中心になってからの訪問看護やケアマネージャー、薬局、ヘルパーなど多職種が関わる中で
のより良い情報交換ツール

緩和ケアを画一的に行うためではなく、必要なことを必要なときに提供していく為のチェックリストとしてのパスとお考えください。記入していくと今行うべきことが見えてきて患者さんの状態評価のアセスメントツールとして使用できます。

サポートパスの利用方法

病の経過を導入期、維持期、看取り期に分けています。それぞれの期に対し医療的関わりの部分、介護的関わりの部分、患者さんやご家族への教育的支援、在宅療養継続に際し困難な点はないかを評価していくことを行っていきます。

説明用資料は、患者さんの症状に合わせて必要なものを、患者さんご本人やご家族への説明時にお使いください。